



2019-1月号

国際会長主題 私たちは変えられる

アジア会長主題 アクション

東日本区理事主題 為せば、成る

富士山部長主題 生き生き！ワクワク！仲間と共に！

富士会長主題 笑顔と感謝で奉仕

### 第31期クラブ役員

会長 増田 隆 書記 井上 暉英  
 A副 吉澤 廣美 会計 菊池 初彦  
 B副 高野 亨 監事 漆畑 義彦  
 監事 櫻村 好夫

## 巻頭言

2019.01.01

漆畑 義彦

### 正月の起源

かつてのお正月は、祖先に感謝をし、先祖の霊を祀るという習慣もあったそうです。しかし仏教が日本に入ってくると、お盆やお彼岸が仏教の行事になった。正月に門松や鏡餅をかざるのは、五穀を守る歳神様を迎え、豊作を祈る月へと変化した。

ちなみに、「明けましておめでとうございます」という言葉は、年神様をお迎えするための祝詞だった。お正月に大掃除をして綺麗にし、門松を玄関に飾るという習慣は、江戸時代の頃で実は年神様を歓迎するためのものでした。

### 煤払い

正月準備開始「煤（すす）払い」は正月に年神様を迎えるために、1年の汚れを落とす行事です。江戸城で12月13日に行われていたことからこの日を「正月事始め」として、正月の準備にとりかかる日とされています。今は、家の中で火を焚くこともないので煤はありませんが、年末の大掃除にとりかかる目安となります。

(次ページへ続く)

### \*富士・富士宮クラブ1月合同新年例会

日時 2019年1月22日(火) 19:00~

場所 パテオン

富士宮市錦町7-8 TEL 0544-28-2533

- 1. 開会点鐘 山本会長
- 1. 開会の辞 伊藤一芳君
- 1. ワイズソング、ワイズの信条 佐藤栄子君
- 1. 区理事・部長・会長主題の唱和 佐藤栄子君
- 1. 会長挨拶 富士宮・富士会長
- 1. ゲスト、ビジター紹介 山本会長
- 1. 富士山部部長挨拶 渡邊実帆部長
- 1. 新入会員入会式 樋口トオル氏
- 1. 食前の感謝、乾杯 小林隆司君
- 1. 誕生日
- 1. 委員会報告
- 1. 監事、書記、会計、事務局報告
- 1. 出席率・スマイル報告
- 1. 閉会の辞 井上暉英君
- 1. 閉会点鐘

※1月誕生日 1/18 高野亨君

### 富士クラブ12月例会

在籍数	16名	出席数	9名	スマイル	12,000円	C S基金	1,128円
功労会員	1名	出席率	60%	同上累計	97,000円	同上累計	7,748円
連絡主事	1名	メネット	4名	子供たち	9名	計22名	

「門松」は年神様の降りる目印であり新年に年神様が降りてくるときの目印です。常緑の松は神が宿る、竹が長寿を招く縁起ものとし玄関前に左右に飾り、向かって左側を雄松、右側を雌松と呼びます。

## 年賀状の起源

平安時代の後期に存在していた。藤原明衡の「往来物」の文例に年明けの挨拶の事例がいくつか掲載され上流階級の間では文章を使って年始に挨拶を行う習慣があったと思われる。

## おせち料理の起源

平安時代後期に食べられていた「御節供」（おせちく）という料理で、沢山盛られたご飯であり、現在のおせち料理とは全く違ったものだったと言われている。おせち料理が幅広く食べられるようになったのは江戸時代で、元は朝廷料理を大衆が取り入れたのが始まりと言われ戦後になってお正月に食べる料理へと発展させていった。

正月の「正」には、“きちんとする”“改める”といった意味があり、年の初めをお祝いする日さらに明治時代になると、「正月節供料理」と、それを重箱に詰める「正月重詰め料理」に区別された。昭和には正月に食べる料理全般を「おせち料理」称した。

大晦日の夜に「歳徳神（としとくじん：その年の福德をつかさどる神）」を迎え入れて料理を神前に供え、ごちそうを共食し無病息災を願うことであった。元々は正月ではなく大晦日に食べる料理だったが多くの地域では「年越しそば」がこれに取って代わったと言われている。

## 年越しそば

「年越しそば」を食べるのは、江戸時代の町人の間で始まった。細く長いそばのように長寿を願ってといわれていますが、金細工職人が仕事場に飛び散った金粉を、そば粉を練っただんごで集めたことから「そばは金を集め

る」という縁起のよい意味もあった。

はじめはそばを団子状に丸めたものを食べていましたが、その後、現在のようなそば切りの形になりました。

## お屠蘇

「お屠蘇」は中国から伝わった漢方薬を酒に浸して作った薬酒の一種。「屠蘇」という字には「邪気を屠（ほふ）り魂を蘇らせる」という意味があり、1年の健康を願って飲みます。飲む時は若い人の生気を年長者に渡すという意味で、若い人から順にまわし飲みます。「雑煮」で年神様のご利益をいただく

## 初日の出

「初日の出」は年神様の降臨  
明治以降、「初日の出」とともに年神様が降臨するとして、「初日の出」を拝むことが盛んになった。それ以前の元旦には、年神様を迎えるために家族で過ごし、「四方拝」といって東西南北を拝んでいました。初日の出を拝む場所は見晴らしのよい山や海など様々ですが、特に高い山頂で迎える日の出を「ご来光」と言います。

## 初詣

「初詣」は新年になって初めて自分たちの住んでいる地域の神社やお寺の氏神様、または、その年の年神様のいる方向「恵方」に当たる寺社に詣でる。

## お年玉

「お年玉」、本来はお餅だった。年神様に供えた餅を下ろし、子どもや目下の者に分け与えたのが始まりです。

## お年賀

「お年賀」は目上の人へのご挨拶  
お年玉は子どもや目下の人へ贈るのに対して、世話になっている人や目上の人、地位の高い人に贈るのは「お年賀」といいます。  
お年賀の始まりは、年神様へのお供え物を年

始の訪問の際、互いに持参した慣わしが起源とされています。それが、近年いつしか手土産を持参する という形に変わりました。

## どんど焼き

「左義長」は年神様を送る火祭り  
小正月の頃、神社や寺の境内に、門松やしめ飾りなどを持ち寄って燃やす「左義長」。「どんど焼き」ともいわれます。新年に訪れた年神様は、その煙に乗って天上に帰っていくとされ、その時の炎で焼いた餅を食べると無病息災、書き初めを燃やすと字が上手になるなど、様々な言い伝えがあります。

穏やかな正月に、知っているようで正しく知らないことを調べてみました。

Ys・クリスチャンの正月はどうか？

## 誌上マイタイム 鈴木靖巳

今から30年前、当時の官房長官、小渕恵三さんが年号を「平成」と発表した時のテレビをいまだに昨日のこゝろのように鮮明に覚えています。今年は4月1日から新しい年号になります。明治、大正、昭和と激動の時代だったと思います。

平成の日本は戦争のない平和な年代だったと思いますが今までに記憶がない程多くの天災、人災が occurred。阪神淡路大震災、東日本大震災、新潟、長野、熊本、北海道など各地で大震災の発生など、また、東電原発事故、オウムによる地下鉄サリン事件、集中豪雨水害と生活を一変させる多くの天災人災が発生しました。そして今新しい年代に入ろうとしています。

静岡銀行の情報誌「SERI」の「亥年の動き」と云う記事では、十二支を締めくくる亥年。過去を振り返ると、いくつかの特徴が浮かび上がります。まず、古くは大正12年の関東大震災、昭和34年の伊勢湾台風、平成7年の阪神淡路大震災と大規模な自然災害に見舞われる傾向があり細心の注意が必要となる年であること。経済面では為替相場が固定制から変

動相場制へ変わる過渡期、またリーマンショックの発端など、そして社会面では私たちの食生活に大きな影響を与えたカップヌードルの発売（昭和46年）、新しいゲーム文化を創造する契機となったファミリーコンピュータの登場（昭和58年）など全て亥年の出来事だそうです。今年も日米株式相場の大暴落と波乱の幕開けではじまりました。

公私とも身を引き締めて、私の好きな言葉「人はただ身の程を知れ草の葉の露も重きは落つるものかな」を肝に銘じて77歳に向けてスタートしたいと思います

## 富士クラブ 12月クリスマス例会 12/12



鈴木靖巳親睦委員長、ご苦労様でした



金井淳君のギター伴奏、お見事でした



さすが、カラオケで鍛えている増田会長





12月誕生日の井上暉英君、おめでとうございます。

## 12月役員会報告 書紀 井上暉英

出席役員：増田会長、菊池会計、吉澤、仲澤、漆畑、高野、小澤、鈴木、樫村、金井、井上  
報告事項

1. 新年富士宮Y S合同例会について  
1月22日 富士宮パテオン会場で開催  
部長公式訪問 会費5,000円  
朝霧Y金井君よりの報告 予定していたボランティア卓話は予定がつかない為に延期
2. クリスマス家族会会計報告  
鈴木親睦委員長より報告あり。18,478円の不足あり、クラブ補助での承認なる。

### 議題

1. 1月各クラブ新年例会参加希望者を小澤委員長が確認をする旨の報告あり。  
次期富士山部役員CS事業主査の依頼が次期部長下田クラブ長田氏よりあり、次期富士クラブ会長予定の吉澤君が検討する。
2. 地域奉仕菊池委員長よりの提案で2月17日(日)10時より加島の郷に於いて車椅子清掃作業、メンテナンス等を行なう。  
さらに4月14日(日)10時よりロゼシアターから市役所前通りの清掃をおこないます。終了後の反省会についてはどのようになるか連絡するとの旨あり、出席者全員で確認了承した。

### その他

1. 次期会長研修会 2019年3月9日～10日  
今回は国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催されます。
2. 熱海YMCA 森理事長よりの案内 2019年1月理事運営委員会ならびに新年懇親会および稲田Y S 旭日双光章叙勲祝賀会が2019年1月10日熱海聚楽ホテルにて開催される。各自、森理事長まで出席の連絡をしてください。12/26〆切
3. 3月の恒例中学生サッカー大会に岩辺君のお孫さんの中学(県大会優勝)がこの大会に参加希望あり、検討する。